



さかもと

さわやかに かがやいて もくひょうもって ともにあゆもう

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/sakamoto/>

よりよい学校をめざして

校長 神倉 美智子

校庭の桜も満開となり、新1年生の入学を待ちわびていたかのようです。本日の入学式で21名の入学児童を迎え、全児童643名で新年度がスタートいたしました。昨年度末に80名の卒業生が巣立ち、それより40名以上多い新入生を迎えましたので、総学級数は変わりませんが、全校児童数は600名を大きく超えることになりました。どの子も新たな学校生活に、小さな不安と大きな期待をもって新学期を迎えていることと思います。学校での出会いと交流を通して、たくさんの仲間を増やし、心身ともに大きく成長できることを願っています。

昨年度は、いろいろと学校運営の課題に気づかされた1年間でした。その反省を踏まえ、今年度はいくつかの改革を試みています。

まず、その一つは、低・中・高学年毎に「ブロック担任」として、それぞれ一人ずつ副担任を設けたことです。少人数指導に取り組んだり、子どもたちの指導に複数で臨む「チームティーチング(TT)」を行ったりしながら、担任と同じように子どもたちの話に耳を傾け、よりわかりやすい授業や、子どもたちが相談しやすい環境作りをめざします。

また同時に、担任一人がすべてに関わるのではなく、全学年において、いろいろな先生の多くの目で子どもたちを見てもらえるよう、学年内での交換授業を導入しました。高学年では音楽や家庭科でも専科の教師が授業を行います。

さらに、今年度は学校司書と理科支援員の先生も配置になり、授業と一緒に関わっていきます。指導内容に応じて、保健の授業には養護教諭が、食育の授業には栄養教諭が参加し、手厚い指導を行っていきます。

人は誰でも気の合う人とそうでない人がいます。もしも子どもたちが学習や友人関係などで悩みを感じたときに、いち早くその変化に気づいたり、相談にのれたりするように子どもたちと関わる人数を増やしました。もちろん昨年度と同じように児童指導専任や学校カウンセラーもおりますので、保護者の皆様もいつでも気軽にご相談ください。

子どもたち一人ひとりが、坂本小の目標の「さわやかに輝いて、目標をもって、共に歩もう」を実現することができるよう、地域の皆様方、保護者の皆様方とともに力を合わせ、より充実した教育活動の実践に向けて取り組んでまいります。

今年度もご理解ご支援をよろしくお願い申し上げます。

